RE02 地域の関係学実施報告書

□概要
中心市街地活性化に向けた企画立案のための人材育成

□趣旨
中心市街地活性化を促進するための企画立案のフローチャートを実体験し、まちづくりの専門知識も合わせて習得するためのワークショップとして開催しました。アンテナは、受講者がレクチャーの企画をし実際に準備運営するまでをサポートした。
この 30 日間カリキュラムの過程で合計 30 回のレクチャーを開催。30 名のレクチャーは自分たちや自分たちの身の回りの人間をプロデュースするものや、アンテナが企画するレクチャー、研修の最後に行うサマーレクチャーで構成され、有名無名、分野を問わないレクチャーシリーズとして行った。それぞれのゲストのレクチャーは「地域の関係学」という一つのテーマに沿って構成される。

□参加者
計 12 名
01. 鈴木　亮　（静岡文化芸術大学）
02. 藤本紗由美（静岡文化芸術大学）
03. 望月　真菜（静岡文化芸術大学大学院）
04. 北澤まなみ（静岡文化芸術大学）
05. 針貝　傑史（東京理科大学大学院）
06. 橋本　健史（403architecture[dajiba]）
07. 彌田　徹　（403architecture[dajiba]）
08. 山下　邦行（静岡文化芸術大学大学院）
09. 江畑　潤　（静岡文化芸術大学大学院）
10. 牛田　有紀（静岡文化芸術大学）
11. 村田　亘　（静岡文化芸術大学大学院）
12 齋藤　詞子（静岡文化芸術大学）

□企画協力
浜松まちなかにぎわい協議会、マチノバ

□実施スケジュール
募集開始
募集締め切り
企画開始　4/26

□会場
マチノバ、hachikai、三米商店、鴨江別館、RIZO、info ラウンジ、カギヤハウス、浜松市美術館

RE02 地域の関係学実施報告書

□カリキュラム

1. 自己分析

自分の身の回りにいる人を相関図にして、人間関係を表す。

2. セルフイントロダクションズ

研修生によるレクチャーシリーズ。研修生自身が自分の興味のあることをレクチャーし、レクチャラーの立場を学ぶ。

①レクチャーテーマ設定

②プレゼン準備

③レクチャー

3. コミュニティーイントロダクションズ

研修生の身近な知り合いによるレクチャーシリーズ。研修生で 2〜3 人のグループを組み、互いの知り合いや共通の興味からレクチャラーとテーマを選定し、企画書作成、オファー、告知、会場準備、運営まで企画立案の流れを学ぶ。

①グループテーマ設定、レクチャラー決定

②企画書作成

③講師オファー、会場設定

④ポスター制作、ウェブリリース

⑤会場準備

⑥当日運営

4.untenor レクチャー

研修生への見本として、untenor も同様に相関図を作成して共通の友人・知人から対談形式のレクチャーを行い、ノウハウを研修生へ伝える。

5. オータムレクチャー

全体を建築系の研修生とデザイン系の研修生に分け、知り合いをつたって直接の知り合いではない講師へのオファー、予算の管理、プレスリリース、広報、などの企画立案から実現までのフローチャートを体験する。

①テーマ、レクチャラー設定

②企画書作成、予算決定

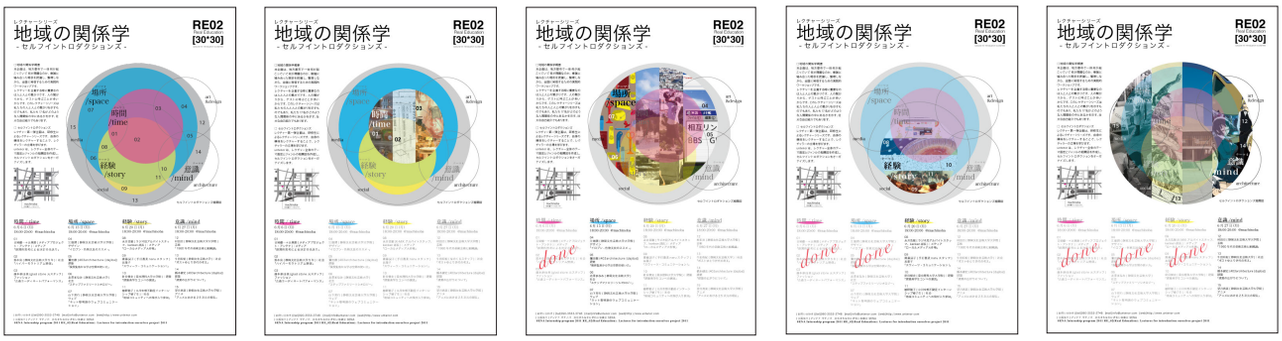
③講師オファー、会場設定

④ポスター制作、ウェブリリース

⑤会場準備

⑥当日運営

セルフイントロダクションズ（6/6-6/27 全４回）



研修生自身が自分の興味のあることをレクチャーし、登壇者の立場を学んだ。アンテナは、各研修生のテーマを「時間」「場所」「経験」「意識」の４つに大きなテーマに分類し、各日のレクチャーにテーマ性を持たせた。

〈登壇者とテーマ〉

[時間]

1. 吉岡優一＋辻琢磨 (メディアプロジェクト・アンテナ)｜メディア 「即興的思考による決定の先送り」
2. 鈴木亮 (静岡文化芸術大学 5 年)｜社会 「ハイパーモラトリアム野郎」
3. 藤本紗由美 (glad store 元スタッフ)| ファッション「古着コーディネートパフォーマンス」

[場所]

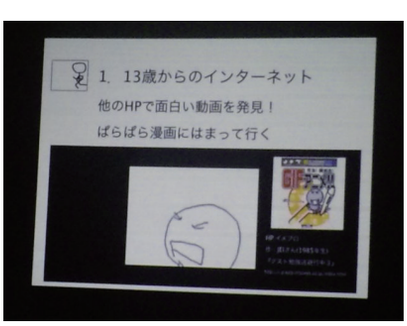
4. 江畑潤 (静岡文化芸術大学大学院)| デザイン「イロブン - 色物文具のススメ -」
5. 彌田徹 (403architecture [dajiba])| 建築 「限界集落から学ぶ空間の使い方」
6. 北澤まなみ (静岡文化芸術大学)| 社会 「ステップファミリーソシオロジー」
7. 山下邦行 (静岡文化芸術大学大学院)| ウェブ 「ネット黎明期のウェブコミュニケーション」

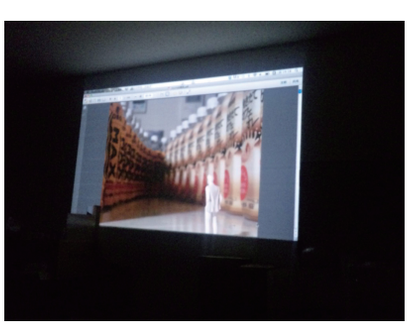
[経験]

8. 永井浩敏 (ラジオ局アルバイトスタッフ、kenken 部長)｜メディア 「ローカルメディア大作戦」
9. 齋藤詞子 (手打蕎麦 naru スタッフ)| お菓子 「スウィーツ・コミュニケーション !」
10. 針貝傑史 (東京理科大学大学院)｜建築 「建築系学生コンペの潮流」
11. 植野聡子 (立川空想不動産インターンシップ修了生)｜社会 「地域コミュニティへの飛び入り参加」

[意識]

12. 村田亘 (静岡文化芸術大学大学院)| 芸術 「1960 年代の前衛芸術と組織論」
13. 牛田有紀 (静岡文化芸術大学)｜社会 「ポストゆとり世代の考え」
14. 橋本健史 (403architecture [dajiba])| 建築 「建築の広がりについて」
15. 望月真菜 (静岡文化芸術大学大学院)| アニメ 「アニメにおける 2.5 次元の現在」





レクチャーの様子とスライド

RE02 地域の関係学実施報告書

セコミュニティーイントロダクションズ（7/17-7/31 全４回）

〈登壇者とテーマ〉

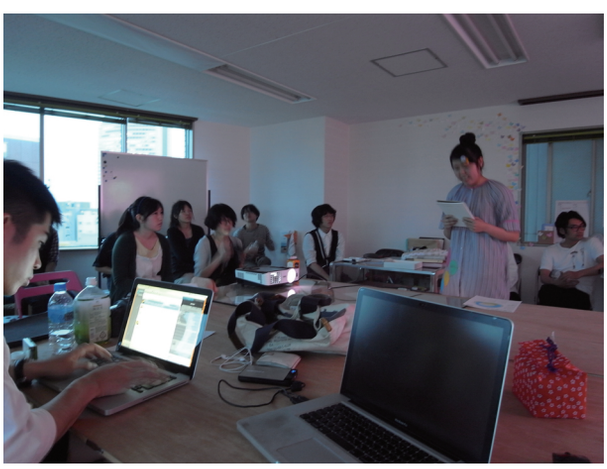
16.17.RAD、ねもは 「建築をつくらない人による建築的なこと、建築家による建築ではないこと」/ 企画：橋本健史

18. 山本静子 「着物座談会」/ 企画：北澤まなみ　鈴木亮　山下邦行

19~28. 縣千穂、浅井剛、稲垣澄世、川口匠、小長谷久子、佐野夏記、鈴木力哉、関口裕、寺田隼、三浦祐介

「After kemonomichi」/ 企画：齋藤詞子　藤本紗由美　望月真菜

29. 長谷川康晴 「cocktail party」/ 企画：牛田有紀　江畑純　彌田徹



個人の相関図を重ね合わせ、グループの共通するコミュニティーを探っていく。

座学のレクチャーではなく、ワークショップを行ったり、遠方者にはスカイプで登壇してもらったり、工夫を凝らした。

セルフイントロダクションズ（7/23、9/3　全２回）

〈登壇者とテーマ〉

30.31. 加藤幸枝、studio velocity　「建築家と「白」について」

32.33. 玉越賢治、吉林和穂

「官のまちづくり、民のまちづくり」

オータムレクチャー（全２回）

〈登壇者とテーマ〉

34. 中村健太　「シゴトって何だろう？」

企画：齋藤詞子　望月真菜　彌田徹　山下邦行＋植野聡子（untenor）

35. 鈴木康広　「ひらめきののりしろ」

企画：江畑潤　北澤まなみ　鈴木亮　藤本紗由美　村田亘＋永井浩敏（untenor）

仕事について参加者と一緒に議論できるよう登壇者の話したことをメモできるノートを作成して配布した。

浜松市美術館での個展に合わせてワークショップを含んだ作品解説をして頂いた。